

冠水した市内住宅地(北海道開発局提供)



崩落した岩内町明星橋



大雨による 災害に備える

大雨による災害時の行動を再確認し、雨が多い季節に備えましょう。

問い合わせ 総務課 (市庁舎5階、☎65・4103)



増水した十勝川(市民提供)



浸水し破壊された札内川河川敷運動公園

広報

おびひろ

Public Information OBIHIRO

平成29年
(2017年) **8**
No.1119
August

発行: 帯広市
編集: 政策推進部広報広聴課
〒080-8670
帯広市西5条南7丁目1番地
電話(0155)24-4111
FAX(0155)23-0151
帯広市ホームページ
<http://www.city.obihiro.hokkaido.jp/>

データで知る帯広

6月末の人口と世帯数

人口 ▶ 167,695人 (前月比+68人)
男 ▶ 80,087人
女 ▶ 87,608人
世帯 ▶ 87,118世帯 (前月比+54世帯)

6月の火災発生件数

0件 (前月比-2件)

6月の家庭ごみ排出量

ごみ量 2,445t (前年同月比+213t)
資源ごみ(Sの日)量 616t (前年同月比+21t)

今月の紙面

「主役はあなた」の
介護予防……………3



住み慣れた地域でいつまでも
元気に暮らしていくために、
介護予防に取り組みましょう。

みんなで取り組む
『協働』のまちづくり… 4

子育てを応援しませんか
…………… 6

平成30年度採用
帯広市職員の募集……………13

近年、季節の変わり目になると、日本の上空に前線が停滞し、しばしば大雨を降らせています。傾斜の急な山や川が多い地域では、崖崩れや土石流、川の氾濫などが発生し、人々の生命が脅かされる自然災害が全国各地で発生しています。

さらに、短時間に狭い範囲で非常に激しく降る雨(ゲリラ豪雨)も頻発していて、特に道路が舗装された都市部では、雨水が地面に吸収されず、川の急激な増水、住宅の浸水といった被害が発生しています。

また、雨で増水した川を見に行つて流されてしまつたり、浸水

した道路で側溝の境界が見えにくいため転落する事故も発生しています。

35年ぶりとなる台風災害

帯広市では、昨年(2016年)の台風10号による大雨で、札内川と戸島別川の堤防が決壊したほか、橋の崩落、住宅地や畑の冠水など大きな被害が発生しました。付近の住民を対象に、35年ぶりとなる避難勧告などを発令する事態になりました。

日ごろの備えが重要

「避難すべき状況なのか」「どこに避難すべきか」「避難するとき」

「命を守る備え」が重要です。帯広市では、災害を未然に防ぐ「防災」に加えて、災害による被害を最小限に抑える「減災」の視点を重視しています。減災は災害時において、自分で自分の命を守る「自助」、地域や近所の人々が互いに助け合う「共助」、国や自治体が支援する「公助」が、それぞれ機能することが重要です。

次頁では、皆さんに取り組んでほしい「自助」について紹介します。

「災害時の避難」呼びかけが変わりました
昨年12月に国は、災害発生の危険度に応じて住民避難を指示する名称を変更しました。

避難情報の状況ととるべき行動

危険度 小

避難準備・高齢者等避難開始 ※旧「避難準備情報」

- 災害が発生する可能性が高まっています。
- いつでも避難できるよう準備してください。
- 避難に時間を要する人、支援が必要な人は、避難行動を開始してください。

危険度 中

避難勧告

- 災害の危険が高まっています。
- 避難行動を開始してください。

危険度 大

避難指示(緊急) ※旧「避難指示」

- 人命に関わる危険が高まっています。
- 避難中の人は、直ちに避難を完了してください。
- 避難所への移動が間に合わない場合は、緊急的に命を守る行動をとってください。

※「おびひろ 暮らしと防災ガイド2016(保存版)」は、従来の名称を用いているので、読み替えてください。

**「平成28年台風10号による
災害対応の検証結果」を5月に公表**

昨年の台風10号で明らかになった課題について検証し、その対応策などを整理しました。詳細は、総務課で閲覧できるほか、市ホームページでご覧になれます。

命を守るための備え

災害に見舞われたとき、まず、すべきことは、自分の命を守る行動「自助」です。自分が無事なら、周囲の人を「救助する人」になります。

非常持ち出し品の準備

大災害時には電気、水道、ガスといったライフラインが使えなくなり、また、食料や生活必需品が手に入りにくくなります。日ごろから食料や飲料水など、必要なものを備蓄しましょう。(表1)

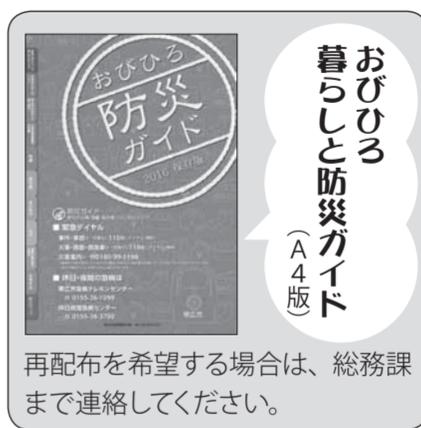
⚠️ 注意点

非常持ち出し品は、すぐに持ち出せるように、リュックサックに詰めて、玄関に置きましょう。

浸水想定区域などを確認

浸水想定区域とは、川が氾濫し、浸水が想定される場所のことです。自宅がどの区域に当たるかを確認しておきましょう。浸水想定区域や避難所は、昨年11月に全

戸配布した「おびひろ暮らしと防災ガイド2016(保存版)」をご覧ください。



再配布を希望する場合は、総務課まで連絡してください。

⚠️ 注意点

職場や学校にいる時に、災害が発生した場合の避難所がどこなのか、家族で確認しておくことも大切です。

最新の災害情報を集める

激しい雨風や川の流れる音、サイレンなど、「何かいつもと違うな」と感じたなら、自ら情報を集めましょう。市や国からも随時、災害情報を発信します。(表2) 得られた情報は、家族、近所など周囲の人に知らせましょう。

表1 非常持ち出し品リスト(※1次持ち出し品)

<input type="checkbox"/> ペットボトル飲料水 (500ml×6本、大人1人当たりの目安)	
<input type="checkbox"/> 常備薬・持病薬など	
<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ	
<input type="checkbox"/> 懐中電灯	
<input type="checkbox"/> 電池	
<input type="checkbox"/> 非常用食料	<input type="checkbox"/> 三角巾
<input type="checkbox"/> ろうそく・ライター	<input type="checkbox"/> マスク
<input type="checkbox"/> 万能ハサミ	<input type="checkbox"/> レジャーシート
<input type="checkbox"/> 軍手・手袋	<input type="checkbox"/> 簡易トイレ
<input type="checkbox"/> ロープ	<input type="checkbox"/> タオル
<input type="checkbox"/> 毛抜き	<input type="checkbox"/> ポリ袋
<input type="checkbox"/> 消毒薬	<input type="checkbox"/> トイレトペーパー
<input type="checkbox"/> 脱脂綿	<input type="checkbox"/> ウエットティッシュ
<input type="checkbox"/> ガーゼ	<input type="checkbox"/> ガムテープ
<input type="checkbox"/> 絆創膏	<input type="checkbox"/> 油性マジック
<input type="checkbox"/> 包帯	<input type="checkbox"/> 筆記用具
<input type="checkbox"/> サバイバルブランケット	<input type="checkbox"/> 現金(10円玉) (公衆電話用)
●下記は個々の状況によって必要性が異なります	
<input type="checkbox"/> 貴重品類	<input type="checkbox"/> 女性用品
<input type="checkbox"/> 高齢者用品	<input type="checkbox"/> 赤ちゃん用品

表2

市が発信する災害情報

緊急時は、市ホームページのトップページに、「緊急・警戒情報」を掲載するほか、市フェイスブック、市ツイッターで災害状況や避難情報、避難所開設情報などを発信します。また、コミュニティーFM局との協定により、きめ細やかなラジオ放送を行います。

市ホームページ

市フェイスブック

市ツイッター

↑QRコードで簡単アクセス↑

緊急速報メール

- 市** 災害状況や避難情報など、緊急を要するときは、登録の有無に関わらず市内全域の携帯電話に、市から「緊急速報メール」を配信します。
- 国** 国が管理する十勝川の水位が上昇し、氾濫の恐れがあるときや、氾濫が発生したときは、国土交通省から「緊急速報メール」が届きます。

問い合わせ 国土交通省 北海道開発局 帯広開発建設部治水課 ☎24・4105

配信内容

緊急速報メール

【訓練】避難勧告発令
【これは緊急速報メールの訓練配信です】
帯広市からの発表
十勝川の増水により、9時00分に第一中学校周辺に避難勧告を発令しました。
次の施設を避難所として開設しています。
・第一中学校
周囲の状況をよく確認し、避難行動を行ってください。
(帯広市)

緊急速報メールの訓練配信を行います

下記の配信日時に、帯広市内にいる人の携帯電話やスマートフォンなどに一斉に配信します。受信にかかる通信料は無料です。マナーモードにしても着信音が鳴る場合があるので、不都合がある場合は、電源を切ってください。
配信日時 9月3日(日)、9時頃

⚠️ 注意点

訓練配信を受信できなかった場合は、実際の災害時にも受信できない可能性があります。携帯電話販売店などに確認し、受信できるように備えてください。

⚠️ 注意点

より確かな情報を得るために、多くの情報を入力することが重要です。



d ボタンを活用!

▼テレビ

天気予報や災害情報など、多くの情報が得られます。データ放送(リモコンのdボタン)は、市が発令する避難情報や、避難所開設情報も見ることができます。

▼ラジオ

電池式の小型ラジオは持ち歩きに便利で、停電の影響も受けにくいので必需品です。また、地域に密着したチャンネル「コミュニティーFM放送」(FM WING 76.1MHz、FM JAGA 77.8MHz)は重要な情報源です。

▼パソコン・携帯電話・スマートフォン

最も身近にある通信手段で、周囲との連絡に加え、気象情報や災害情報なども得ることができて、非常に有効です。

▼広報車

広報車や消防車などで、避難の呼び掛けを行います。

避難するときには

災害の危険が高まったときには、隣近所で声を掛け合い、お互いの状況を確認することが大切です。特に、高齢者や介護・介助が必要な人などには、早めの状況確認と避難誘導が必要です。

⚠️ 注意点

災害の危険が少ない段階で、避難に時間的な余裕がある場合は、遠くても浸水しない避難所へ、遠くへ避難できない人や緊急の場合には、近くの避難所の高層階へ避難してください。
悪天候のときに川の様子を見に行くことは大変危険です。絶対に行きやめましょう。

地域防災訓練の参加者募集

「自らの命は自ら守る」をテーマに、今年度は啓北連合町内会と市が共催し、住民参加型の防災訓練を実施します。

啓北連合町内会地域以外からの参加希望者は、申し込みが必要です。
日時 9月3日(日)、9時～13時
場所 第一中学校(西13北7)
申し込み 8月9日(水)までに、電話で総務課へ。



※1次持ち出し品 避難時にすぐに持ち出すべき必要最小限の備えで、被災時・非常時の最初の1日をしのぐための物品です。避難生活が長期化した時のために、3日間程度をしのぐ「2次持ち出し品」を備えておくことも大切です。(2次持ち出し品は暮らしと防災ガイドをご覧ください)

①個人向け 一緒に活動する仲間がほしい

「一緒に活動する仲間がほしい」「何か始めたいけれどきっかけがない」という人は、ぜひ参加してください!



◆げんき活動コース

仲間と活動するきっかけづくりとして、無理のない運動や体操、専門職の講話などを行う教室。出会った仲間との交流や、教室終了後も活動を継続できるよう支援します。1人につき12回程度の参加が可能です。

- 対象/市内在住の65歳以上
- 実施期間/6月～翌年2月末
日程の詳細は、各実施事業所に問い合わせください。
- 費用/無料 ■申し込み/各実施事業所で随時受け付け

実施会場	曜日	開始時間	実施事業所・申し込み先
東コミセン(東7南9)	月曜	10:00	デイサービスセンター花びより ☎27・8900
バロト福祉センター(東13南6)	木曜	10:00	
グリーンプラザ(公園東町3)	月曜	10:30	ニチイケアセンター帯広東 ☎20・6830
中央福祉センター(西7南12)	火曜	13:30	
北親福祉センター(西7北6)	木曜	10:30	デイサービスセンター帯広りはびり ☎29・5515
栄福祉センター(西17北1)	水曜	10:30	
柏林台福祉センター(柏林台南町6)	木曜	10:00	通所介護事業所ふるさと ☎41・8341
緑ヶ丘福祉センター(西14南17)	金曜	10:00	
広陽福祉センター(西19南3)	金曜	10:00	介護員養成研修センターふるさと ☎35・8930
自由が丘福祉センター(自由が丘3)	木曜	10:00	
森の里コミセン(西22南4)	金曜	13:30	ニチイケアセンター帯広 ☎58・1671
西福祉センター(西23南1)	火曜	13:30	
南コミセン(西10南34)	月曜	9:30	ジョイリハ西5条 ☎49・3060
帯広の森コミセン(空港南町南11)	木曜	9:30	
広野農業担い手センター(広野町西2)	水曜(隔週)	14:00	
清川農業センター(清川町西1)	水曜(隔週)	9:30	デイサービスセンター 太陽園 ☎64・5565
大正農業者トレーニングセンター(大正本町西1)	水曜(隔週)	9:30	
幸福農業センター(幸福町東1)	水曜(隔週)	14:00	



「主役はあなた」の 介護予防

各種介護予防の参加者募集

住み慣れた地域で、いつまでも元気に自分らしく暮らしていくために、介護予防に取り組みましょう。

問い合わせ 高齢者福祉課(市庁舎2階、☎65・4145)

今日から始める介護予防

介護予防とは、介護が必要な状態にならないように、体力や健康を維持・増進することだけでなく、一人ひとりが住み慣れた地域で生きがいや役割をもって活動し、継続していくことも含まれます。

例えば、仲間と集まって趣味を楽しんだり、仕事を続けたり、文化活動をするなど、生活の中で意識せずに行っているさまざまな活動も、介護予防につながります。

このように、介護予防は特別なことをする必要はなく、日常生活の少しの工夫ですぐに始められます。

あなたの介護予防を応援します

帯広市では、住民同士が互いに支え合いながら生活し、現在の心身の状況や、活動状況に合わせた介護予防の取り組みを行っています。

仲間と一緒に活動するきっかけづくりをする「①個人向け」のコースと、介護予防の活動を継続させるための講師を派遣する「②団体向け」のコースがあるので、目的にあったコースを選んで、活用してください。



出会った仲間と活動や交流を

②団体向け 活動継続のため知識や技術が知りたい

◆リハビリ専門職派遣事業

自主活動団体に、リハビリの専門職を講師として派遣。講話を通じて、介護予防の取り組みを実践し、地域でできる活動を増やせるよう支援します。

【講師】 栄養士/歯科衛生士/リハビリ職*
※理学療法士、作業療法士、言語聴覚士のいずれか

【開催日時】 月～土曜日、9時～17時の間で
申し込み後に講師と要調整、1回60分以内

【利用回数】 1団体につき、異なる職種の講師で
年度内に2回まで

◆活動継続コース

自主活動団体に、「介護予防を広める活動」を実践している講師を派遣。活動を継続できるよう、体操や軽運動などの知識や技術を提供します。

【講師】 帯広市健康づくり推進員の会/ふまねっと*帯広
※ふまねっと:認知症予防に効果があるといわれる網を踏まずに歩く、誰にでもできる運動

【開催日時】 月～土曜日、9時～17時の間で
申し込み後に講師と要調整、1回90分以内

【利用回数】 1団体につき、年度内に1回

- 対象/下記の①～③全てに該当する、市内で活動している65歳以上の自主活動団体
 - ①月2回以上続けて活動している
 - ②新規の参加者を受け入れている
 - ③介護予防につながる活動をしている
- 開催場所/市内の自主活動団体が活動している場所
- 費用/講師の派遣は無料
会場費などは自主活動団体が負担

- 申し込み
「リハビリ専門職派遣申込書」または「活動支援者派遣申込書」に記入の上、開催予定日の30日前までに高齢者福祉課へ提出してください。
申込書添付のリーフレットは、高齢者福祉課、コミセン、福祉センターなどで配布しています。

介護予防の活動を仲間と継続させたい団体にオススメです!



ふまねっとの活動風景



リハビリ専門職派遣リーフレット

活動支援者派遣リーフレット



みんなで取り組む『協働』のまちづくり

市民×行政で広がる市民活動の輪

市民提案型協働のまちづくり支援事業「Motto おび広がるプロジェクト」を活用し、まちづくりに参加してみませんか

問い合わせ 市民活動推進課（市庁舎3階、☎65・4130）

まちづくりに大切な『市民協働』

誰もが安心して暮らせる、住みよいまちづくりを実現するためには、町内会、NPO法人、サークル、ボランティア団体などと行政が手をとり合い、市民の皆さんの知恵や技術、経験、行動力を生かした「市民協働のまちづくり」に取り組むことが必要です。

まちづくり活動を応援「Motto おび広がるプロジェクト」

市民協働のまちづくりを進める

市民協働ってなに？

個々に知識や技能、経験などを高めてきた市民と行政とが、よきパートナーとして連携し、それぞれの力を生かしながら、「まちづくり」という共通の目的を持って、地域の元気づくりや困りごとの解決などに、協力して取り組む考え方で



補助事業の流れ

2017年 8～9月 アイデア募集・事前相談・事業提案

書類審査

11月 アイデア発表（公開プレゼンテーション）



スクリーンや実演による発表も効果的

2018年 4月～ 事業決定・実施



長靴ホッケーでの健康づくりや、小学生向けのマジック教室など、補助事業終了後も多くの団体が活躍中！

補助金交付

2019年 2～3月 報告会・事業評価



1年間の活動成果を発表し、団体同士の交流も行います

取り組みの一つが、市民提案型協働のまちづくり支援事業「Motto おび広がるプロジェクト」（愛称）です。市民が提案するまちづくりのアイデアを市民が審査し、事業や活動に必要な経費を市が補助します。参加団体は、法人だけでなく、町内会や友人同士のグループなど、どんな団体でも気軽に活用でき、活動範囲も、市内コミセンを拠点としたものから、十勝・全国規模のものまでさまざまです。

平成28年度実施事業の活動を展示

展示期間 8月25日（金）～31日（木） 9時～17時
場所 市民ホール（市庁舎1階）

市民協働の取り組みとして定着することが期待できる「帯広市をもっと良くする」まちづくりのアイデアを募集します。事業に関する市の担当者が実現に向けて相談に応じるので、気軽に市民活動推進課窓口にお越しください。

対象団体 市内在住者などを含む、5人以上で構成するグループ（法

募集期間 8月1日（火）～9月29日（金）予定
応募方法 事前に連絡した上で、申請書を直接市民活動推進課へ。詳細は募集要項で確認してください。募集要項は、市民活動推進課、市民活動交流センター（西2南8、ふじまるビル8階）や各コミセンで配布のほか、市ホームページにも掲載します。

審査選考委員を募集
提案事業の審査選考と事業実施団体へのアドバイスなどを行う委員を1人募集します。

任期 2年（再任あり）
報酬 出席1回につき8500円
申し込み 8月31日（木）までに、応募機、市民活動に関する意見やボランティアなどの活動状況をまとめた800字以内のレポートと履歴書を、市民活動推進課へ。



人格の有無は問いません）

Motto おび広がるプロジェクト

2年間（平成27・28年度）の補助事業を終えた活動団体「帯広宣隊ジバサンダー委員会」にインタビューしました！



各団体の活動内容を随時発信中です

市ホームページ 帯広市 市民協働アクション
市民活動推進課 フェイスブック 帯広市 市民活動推進課 facebook

市 手続きは大変でしたか？

市の担当者が一緒に考えてくれるので大丈夫！困ったら、市民活動推進課に相談しよう。



市 どんな活動ができましたか？

ヒーローショーや握手会、撮影会など行って、子どもたちに好き嫌いをなくす大切さを伝えたよ。



ごみを散らかす敵キャラ「チラカース」※平成28年度補助金で増員

市 活動に変化はありましたか？

活動をPRするチャンスや、市のイベントなどに呼んでもらう機会が増え、活動の幅が広がったよ。



八千代牧場まつりでの「食育O×ショー」の様子

市 応募を迷っている団体にメッセージを！

市のアドバイスや支援を受けながら、有意義な地域貢献活動ができるんだ。このプロジェクトをきっかけにたくさんPRできれば、組織の成長も活動の充実も間違いなし！ぜひ活用してみよう！

ビジョンがはっきりしていなくても大丈夫。まずは市民活動推進課に相談だ！



平成29年度まちづくり事業 6団体を紹介します

Twitterあり Facebookあり HP ホームページあり

- ◆TK部 中学生への受験のアドバイス、グルメ観光マップづくり、夢を語る会など、高校生による3事業の実施
- ◆とちの楽しい100人実行委員会 道内外で活躍する十勝出身者によるトークイベントの開催
- ◆WEWとち HP Twitter Facebook 映画の上映会とトークセッションの開催
- ◆えんぼつくる Facebook がん患者や家族のための勉強会と交流会の開催
- ◆十勝川さけの学舎 さけの自然産卵に伴う観察会や学習会の実施
- ◆NPO法人ALL Seed Association HP Facebook 「もの」+「つくり」について考える5回のワークショップと展示会の開催

表 対象者・対象住宅の要件

- ①市内に住所を有する人、または、市内の空き家を購入し、居住する人
- ②自ら所有し居住している住宅、または、市内の空き家を購入し、居住する住宅
- ③市区町村税を滞納していない人(納税状況により対象となる場合があります)
- ④世帯の総所得が550万円以下の人
- ⑤暴力団員でない人
- ⑥過去に住「宅リフォーム助成」または住「まいの改修助成」を受けていない人
- ⑦昭和56年5月31日以前に建築された住宅(旧耐震基準の住宅)については、市が実施する無「料耐震簡易診断」を受ける必要があります。

- ①省エネルギー化(内窓設置工事、断熱改修工事、LED照明器具交換工事など)
- ②長寿命化(基礎、外壁、屋根の塗装工事など)



住宅改修で 5万円を助成

住まいの改修助成金

問い合わせ 建築指導課(市庁舎6階、☎65・4180)

帯広市 住まいの改修 [検索](#)

注意事項

改修工事は、後日郵送する「交付決定通知書」が届いてから、着手してください。

同一対象者、同一住宅への助成は1回のみです。

- ③ユニバーサル化(段差解消工事、手すり設置など)
- 対象となる工事や対象外となる工事など、詳細は問い合わせください。
- 対象者・対象住宅 表の全ての要件を満たす人
- 受付期間 9月4日(月)～15日(金)、8時45分～17時30分(土・日曜日を除く)
- 募集件数 100件
- 募集件数を上回る申請があった場合は、抽選となります。
- 申請方法 申請書に、見積書、写真など必要書類を添えて、建築指導課へ提出してください。申請書は、建築指導課窓口で配布しているほか、市ホームページに掲載しています。

ばんえいを知ってほしい 「ばんえい十勝記念レース」

夏休み期間の金曜日に、家族で楽しめる模擬レースを開催します。本番さながらのばんえい競走で優勝馬を予想してください。当てた人には景品をプレゼントします。

この他、写真撮影ツアーなど普段とは違った体験メニューを行う予定です。

日時 7月28日～8月18日までの
毎週金曜日

レース発走時刻 12時45分

家族で楽しめる模擬レース

ナイター競馬を中心として毎週土・日・月曜日に開催中のばんえい競馬。夏のばんえいも、見逃せない催しが盛りだくさんです。

夏の決戦「ばんえいグランプリ」

ファン投票で選ばれた人気馬、実力馬が勢ぞろいする重賞競走。ファン必見です。

家族で楽しい「ばんえい縁日」

くじ引き、スマートフォン、ヨーヨー釣りなど、家族で楽しめる催しです。

縁日チケット500円

JRAジョッキードエイ

中央競馬のトップジョッキーが集結して、ばんえい競馬のエキシビジョンレースやトークショーなど

日程表

日程	行事
8月12日(土)	ばんえい縁日
8月13日(日)	ばんえい縁日
	重賞競走「ばんえいグランプリ」
8月21日(月)	JRAジョッキードエイ

時間は公式サイトに掲載予定



昨年は武豊騎手をはじめ豪華メンバーが来場

家族みんなで楽しい 夏のばんえい

夏休みは帯広競馬場で楽しもう

問い合わせ ばんえい振興室(西13南9、帯広競馬場内、☎34・0825)

ばんえい十勝 [検索](#)

愛国小学校

(愛国町基線、☎64・4751)

「料理の哲人」に学ぶ食農教育

農村地域でありながら市街地に近く、自然に恵まれた学校です。料理の専門家から直接「食」と「農業」の重要性を学ぶ食農教育や、愛国小学校伝統の一輪車検定など、特色ある教育活動を行っています。

清川小学校

(清川町西3線、☎60・2035)

地域講師を招いての「氷の彫刻」

木をふんだんに利用した温かみのある校舎と、地域と連携した教育活動が特色です。自然や人々との触れ合いを大切にして、心豊かな子どもたちの育成に努めています。中学校との連携も盛んです。

小規模特認校制度は、小規模ならではのきめ細やかな指導や特色ある教育活動を行っている農村地域の小学校に、通学区域外からでも就学できる制度です。

愛国小学校と清川小学校では、恵まれた自然環境のもと、児童の学力の向上や健やかな成長、豊かな人間性を育むために、特色ある教育活動を行っています。

自然の中で、子どもを伸び伸びと学ばせたいと考えている保護者の皆さんは、この制度を利用した就学を検討してみませんか。

平成30年度の募集は1月から

申込方法など詳細は、広報おびひろ1月号や市ホームページでお知らせします。

対象児童 市街地の小学校へ通学を指定されている平成30年度の小学1～6年生

就学時期 平成30年4月1日

就学期間 原則卒業までで、最長1年以上

募集人数 各学校、各学年3人程度

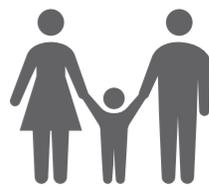
学校見学 随時受け付けているので、各学校へ問い合わせください。

豊かな自然の中で 学びませんか

小規模特認校(愛国・清川小学校)

問い合わせ 学校教育課(市庁舎8階、☎65・4203)

帯広市 小規模特認校 [検索](#)



子育てを 応援しませんか

子育て応援ボランティア

地域での子育てを見守り、応援するボランティアを募集しています。

問い合わせ 子育て支援課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9700）

子どもが好きな人、得意なこと
を役立てたい人などは、子育ての
ボランティア活動を通して、子ど
もたちの成長を応援しませんか。

子育て応援ボランティア

保育所・幼稚園・子育て支援セ
ンターで、子どもたち楽しんで
もらう活動をお願いします。絵本の読み
聞かせ、手作りのおもちや作り、
畑作りなどの環境整備の他、「あ
そびの広場」のサポートなどを行
います。

また、人形劇、手品、楽器の演
奏など、ボランティアスタッフの
趣味や特技を生かした催しを保育

所や幼稚園の行事で発表します。

絵本との出会いボランティア

「ゆらぐん」

5カ月児健診の会場で、図書館
のすすめ絵本の読み聞かせ、絵
本のプレゼントをします。

月3回実施する健診のうち、都
合のよい日を選んで、13時から2
時間程度活動します。

コンサートボランティア

子どもと文化を楽しむ市民の会

市民ボランティアや子育て応援
事業所が、幼児から大人まで楽し
める内容のコンサートを開催しま
す。活動は年3回行う「親と子の

ふれあいコンサート」の企画・運
営、会場準備や当日の司会など
です。毎年、たくさんの方の参加
があり、子どもと一緒に踊ったり、
歌ったり楽しんでいます。

開催予定

♪ひがしの風コンサート
場所保健福祉センター
日時8月26日(土)、10時～11時

♪みなみの風コンサート
場所帯広北高等学校体育館
日時10月28日(土)、10時～11時

♪ここの風コンサート
場所西陵中学校体育館
日時11月25日(土)、10時～11時

ボランティアは随時募集中

年齢、性別を問わず、随時募集
しています。生活スタイルに合わ
せて、無理なく子どもたちを笑顔
にできる活動です。まずは見学し
てみませんか。

ボランティアスタッフ に聞きました



ボランティア歴10年
北守 光子さん

「子育て支援センターあじさい」で、
0歳児の赤ちゃんや妊婦さん向けに行
う「あそびの広場」のボランティアをし
ています。ママと赤ちゃんとおどすゆっ
たりした時間に、私も癒されています。

母乳や離乳食の話など、いろいろな
話をする中で、子育ての悩みや心配が
ある時には、子育て支援センターの
スタッフにつないでいます。多くの人に、
笑顔になってもらえる事がうれしくて
活動しています。今後も活動を楽し
く続けていきたいと思っています。



「あそびの広場」で交流する参加者



子育てサポート 提供会員の募集

帯広ファミリーサポート

ちょっとした時間に「子どもを預かる」「送迎する」など、地域で子育
てをサポートする人を募集しています。

問い合わせ 子育て支援課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9700）

ファミリーサポートセンターは、
会員相互の信頼関係をもとに、子
育てをお手伝いする会員組織です。
子育てのサポートを「してほしい
人」（利用会員）と、「したい人」
（提供会員）がセンターに登録し、
利用会員の希望に応じてセンター
が提供会員を紹介します。

外出時の預かりなど 援助活動の報酬

活動終了後に、利用会員が提供
会員に直接支払います。いずれも
7時～21時までの利用が基本です。
平日 30分ごとに300円
土・日曜日、祝日 30分ごとに3
50円

提供会員の募集

対象 市内在住の20歳以上で、セ
ンターが実施する提供会員育成講
習を受講できる人

主な活動

・ 保育施設や習い事の送迎
・ 通院、買い物、リフレッシュ、

提供会員の登録と申し込み

顔写真を一枚持参して、平日の
8時45分～17時30分までに直接帯
広ファミリーサポートセンター
（西20南5、ぶれいおん・とかち内、
☎66・4285）にお越しくださ
い。なお、写真がない場合はセン
ターで撮影します。

「孫と接するよううれしい」

提供会員として、妻は預かり
を担当して3年目、私は送迎を
担当して2年目になります。
子どもたちが元気にあいさつ
して家に入ってくるとうれしく
なります。隠れんぼやお店屋さ
んごっこなど、まるで孫と遊ん
でいるかのように楽しい時間を
過ごしています。また似顔絵を
描いてきてくれたり、「おじい
ちゃん」「おばあちゃん」と呼
んでくれるのもうれしいです。
何年も関わっていると、その
子の成長を目の当たりにできる
ことや、子育ての経験から多少
なりともアドバイスができるこ
とにやりがいを感じています。
これからも時間の許す限り、子
育て世代を応援していきたいで
す。



提供会員 佐々木さんご夫婦

よくある 質問 提供会員のこと

Q1 預かる子どもの対象年齢は
何歳ですか。

A1 生後57日から小学6年生までの子
どもが対象です。

Q2 提供会員が1回に預かる子ども
の人数は何人ですか。

A2 原則、1人の提供会員に対して子
ども1人です。ただし、きょうだ
いの場合は、提供会員が対応でき
るのであれば2人以上も可能です。

Q3 急きょ援助ができなくなった時は
どうしたらいいですか。

A3 利用会員とセンターに連絡をし
てください。センターが他の提供会
員を探すので、安心して活動を休
めます。

Q4 活動中にけがをした場合、
保険は適用されますか。

A4 センターが保険料を負担し、保険
に加入しています。活動中に子ど
もや提供会員がけがをした場合「提
供会員傷害保険」と「利用子ども傷
害保険」が適用されます。

この他、詳細はセンターに問い合わせ
ください。



住宅の敷地は税金が 軽減されています

土地の固定資産税・都市計画税

住宅やアパートなどの敷地として利用している土地は、特例措置が適用となり、税金が軽減されています。
土地や家屋の利用状況に変更があったときは連絡してください。

問い合わせ 資産税課（市庁舎2階） ☎65・4122

固定資産税・都市計画税は、評価額を基に算定する課税標準額に、一定の条件を満たす土地については対象となる場合があります。
住宅用地とは

住宅用地に対する課税標準の特例

毎年1月1日の賦課期日において、既に住宅やアパートなどが建っている敷地は、土地にかかる課税標準額が低く算定され、税額が軽減されています。
このため、住宅などを建築中、あるいは建設予定の土地は対象になりません。ただし、既存の対象

住宅用地は面積に応じて、小規模住宅用地は面積に

住宅用地の種類

住宅用地は面積に応じて、小規模住宅用地は面積に

例)敷地面積300平方メートルの1戸建て住宅の場合
200平方メートル分は小規模住宅用地となり、残り100平方メートル分は一般住宅用地となります。

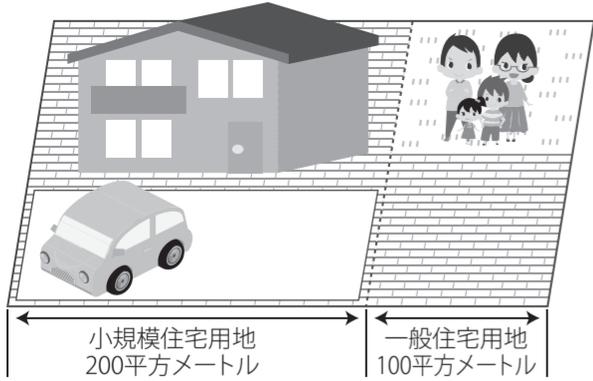


表1 住宅用地に対する課税標準額の特例と税率

住宅用地の区分	固定資産税	都市計画税
小規模住宅用地 〔住宅1戸当たり 200平方メートルまで〕	課税標準額 評価額の6分の1	課税標準額 評価額の3分の1
一般住宅用地 〔住宅1戸当たり200平方 メートルを超える部分〕	課税標準額 評価額の3分の1	課税標準額 評価額の3分の2
	税率 1.4%	税率 0.3%

表2 固定資産税・都市計画税相当額の計算例
(上図を例に評価額を360万円と仮定した場合)

評価額	固定資産税	都市計画税
小規模住宅用地分 200平方メートル =240万円	課税標準額 240万円×1/6 =40万円…A	課税標準額 240万円×1/3 =80万円…B
一般住宅用地分 100平方メートル =120万円	課税標準額 120万円×1/3 =40万円…C	課税標準額 120万円×2/3 =80万円…D
合計 360万円	税率 (A+C)×1.4% =1万1200円	税率 (B+D)×0.3% =4800円

模住宅用地と一般住宅用地に分けて特例措置が適用されます(表1:2)。住宅用地の面積の上限は住宅の床面積の10倍までです。

住宅用地に認定されない事例

住宅に隣接しているも、塀やフェンスなどで仕切られ、住宅と直接行き来できない土地は住宅用地として認定されません。また、店舗や工場、貸駐車場など、人の居住に利用されていない土地や空き地なども、認定されません。

この他にも、もともと人が居住していた家屋を店舗や事務所など住宅以外に利用している場合も、住宅用地には該当しません。家屋の利用状況が変わった場合は、資産税課へ連絡してください。

なお、現地調査などで住宅以外に使われていると思われる家屋を把握した場合、所有者に利用状況を確認することがあります。

市長コラム

夢かなうまち おびひろ

つながる

帯広市長 米沢 則寿



などが普及し、私たちの暮らしはとて便利になりました。これまでは知り合う機会のなかった人や、世界各国の人たちとも、時間や空間を越えてコミュニケーションが可能となるなど、人と人がつながる機会が増えていきます。

しかしながら、こうしたコミュニケーションは、人と人が直接顔を向き合わせながら行うものとは大きく異なります。また、インターネットや大型店などでは、お店の人と一言も会話を交わさなくても、買い物ができる時代です。

最近、出勤時に、近所に住む小学2年生の女の子と顔を合わせます。「おはようございます」。最初は、伏し目がちで小さな声でしたが、今では、私の目を見て、大きな声で元気にあいさつを返してくれます。心が通じ合えたように感じ、うれしくて、これまでよりも少し早く自宅を出て、毎朝の小さなつながりを楽しんでいます。

今の時代、生き方を自由に選ぶことは素晴らしいことですが、一方で、人々の生き方や人生観が多様化し、身近な人でさえ分かり合えない場合もあります。また、面と向かって話をする機会が減り、人とのつながりが希薄になることで、人間関係で苦労したり、時として孤独を感じることもあります。

しかし、そんな時代だからこそ、大切な誰かと心と心がつながる時間が必要なのではないのでしょうか。お盆休みが終わり、故郷を後にするとき、自分とつながっている大切な人たちとの有意義な時間や思い出を振り返りながら、「また明日から頑張ろう」という前向きな気持ちになつていただけたらいいなと思つています。

8月に入るとお盆を迎えます。お盆の時期は、地域によって異なりますが、全国の多くの地域では、8月13日から16日までとしているようです。お盆休みには、故郷に帰ってくるお子さんやお孫さんの元気な姿を心待ちにしている方、あるいは、故郷の友人たちと集い、にぎやかなひとときを楽しみむ方など、さまざまなお盆を過ごされることと思います。

日本古来の伝統的な風習であるお盆は、家族や親戚が集まり、先祖の霊を迎え、今の自分があるのは、先祖のおかげであると感謝し、供養を行う行事といわれています。かつて、自分を大切に思ってくれていた人や、友人との懐かしい昔の思い出に会いに帰るお盆。それは、これまでの自分を振り返りながら、これからの自分を見つめ直す時間なのかもしれません。近年、インターネットやスマホ

Information 帯広市からの お知らせ 8月

申し込み方法など、特に記載のないものは、参加無料ですので当日会場へ直接お越しください。

詳しい内容は、担当課へ問い合わせください。(施設ごとに業務時間が異なります)

市役所代表

☎24・4111、F23・0151

市役所本庁舎業務時間

月～金曜日 8時45分～17時30分

帯広市ホームページ

<http://www.city.obihiro.hokkaido.jp/>

往復はがきなど 「申込時の記載事項」

- ① イベント・教室名
希望する日時・曜日・コースなど
- ② 住所 (郵便番号も)
- ③ 氏名 (ふりがな)
- ④ 電話番号
- ⑤ 生年月日 (スポーツの教室のみ)
- ⑥ 性別
- ⑦ 年齢 (高校生以下は学校名・学年、
年中、年長なども)
- ⑧ 保護者氏名 (小学生以下の場合)
- ⑨ 返送先 (往復はがきの場合)

特に記載のない申し込みは、申込期限必着で1人(組)1通。直接窓口で申し込む場合は、返信用のはがきをお持ちください。

イベント

百年記念館のイベント

場・問百年記念館(緑ヶ丘2、☎24・5352)

◆特別企画展「アイヌ語で自然が
んさつ展」

アイヌ文化で伝承されている動植物を、大きな写真や資料で紹介。
日8月5日(土)～9月24日(日)、9時30分～17時

◆第349回ロビーコンサート

帯広北高等学校箏部「涼風の調べ」
帯広北高等学校箏部による演奏。
日8月19日(土)、17時30分～18時30分

平和の大切さを考える催し

問市民活動推進課(市庁舎3階、☎65・4130)

◆語り部の会「戦争と帯廣子供記」

戦時中に使われていたものや音楽に触れながら、帯広の街での戦争の体験談を聞く会。
日8月5日(土)、10時30分～11時30分

場図書館(西2南14)

◆平和コンサート

西陵中学校吹奏楽部による、詩の朗読と演奏。
日8月9日(水)、12時15分～13時

場市民ホール(市庁舎1階)

十勝ジンギスカン会議2017

十勝のおいしいジンギスカンが一堂に集まる、畜大発のジンギスカンの祭典を今年も開催。
日8月12日(土)、12時30分～17時30分(肉の交換は16時30分まで)

場中央公園(西3・4南6・7)
費前売り券1000円。一枚で1店舗のジンギスカンと交換可能。
前売り券は帯広畜産大学生協(稲田町西2)で販売。売り切れ次第、販売終了。

問帯広畜産大学(稲田町西2、☎49・5318)
担当課政策室

◆第39回市民防災フェスティバル

子ども向けの放水・救助体験や心肺蘇生法体験など、楽しみながら
日8月26日(土)、10時～11時

ら防火や防災意識を高めてもらう体験型イベント。
日8月14日(月)、13時～15時

場西2南10(平原まつり会場)
問帯広消防署指導課(西6南6、
消防庁舎1階、☎26・9131)

消費者問題の 無料弁護士相談会

日8月18日(金)、13時30分～15時30分の間で1人30分間

定先着4人

場・申・問8月10日(木)までに、帯広市消費生活アドバイザーセンター(西4南13、とかちプラザ内、☎22・8393)へ。

担当課安心安全推進課

ひがしの風コンサート

人形劇やリコーダー演奏など、小さな子どもが楽しめるコンサート。学生や子育て応援ボランティアが出演する。
対就学前の子どもと保護者
日8月26日(土)、10時～11時

定先着50組
場・申・問7月26日(水)～8月18日

(金)までに、電話で子育て支援課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9700)へ。

児童会館のイベント

場・問児童会館(緑ヶ丘2、☎24・2434)

◆親子囲碁入門教室

対小・中学生と保護者

日8月11日(水)、10時～12時

◆星の観察会「土星と夏の星座をみよう」土星の輪が何本見えるかな?」
星空解説と天体観察。天候不順時は星空解説のみ。
日8月18日(金)、18時45分～20時30分

◆きらきらパペットシアター
幼児から小学校低学年向けの人形劇。
日8月19日(土)、14時～15時

◆親子科学実験教室

保冷剤や紙おむつに使われている高分子吸収体を学び、芳香剤や飾り物を作る。
対小学3～6年生と保護者
日8月20日(日)、①13時30分～14時30分、②14時40分～15時40分

◆親子おもしろ教室「紙ばねであそぼう」
細長く切った2枚の紙を交互に折り曲げて、紙ばねを作る。
対幼児、小・中学生と保護者
日8月26日(土)、9時30分～11時30分

「空の日」記念航空まつり 関連イベント

9月10日(日)に、とかち帯広空港で開催の「航空まつり2017」関連の申し込みが必要なイベント。
場・申・問8月1日(火)～22日(火)までに、往復はがきに「申込時の記載事項」(8頁)を書いて、空港事務所(〒089・1245泉町西9線中8-41、☎64・5321)へ。1通で①は4人まで、②③は2人まで申し込み可。
①ナイトツアー
日9月7日(木)、18時30分～21時30分
定抽選70人
②JAL航空教室
対小学生以下の子どもと保護者
日9月10日(日)、12時30分～14時30分
定抽選20組40人



飛行機のコックピットに興味津々

③管制塔・気象施設見学
対小学3年生～中学3年生
日9月10日(日)、13時～14時
定抽選20人

帯広の森・はぐくむのイベント

小学生以下は保護者同伴。

場・申・問定員があるものは、7月25日(火)各開催日の前日まで、帯広の森・はぐくむ(南町南9線49、☎66・6200)へ。

◆「いろいろはっぱ」写真展

小寺卓矢氏(写真絵本作家)の写真絵本に使われた写真を展示。日7月25日(火)〜8月6日(日)

◆森でクラフト体験

森の木や葉っぱなどを使って、簡単な小物を作る。時間内は随時

受け付け。

日7月30日(日)、10時〜15時

◆グリーンウッドワーク

森で間伐体験を行い、切った木で小物などを作る。日8月6日(日)、9時30分〜12時

定先着15人

◆はっぱづくしの日

小寺卓矢氏を講師に、写真絵本「いろいろはっぱ」の読み聞かせ、制作秘話、森で葉っぱ探しなどを行う。日8月6日(日)、13時30分〜15時

◆森のキノコの勉強会

「帯広キノコの会」会員を講師に、森を歩きながらいろいろなキノコの観察、解説を行う。

に、夏から秋に見られるキノコの見分け方などを座学で学ぶ。

日8月20日(日)、10時〜12時

定先着30人

◆みんなで森をはぐくむ〜夏〜

「帯広の森を育む会」会員と外来植物の抜き取りや草木染め、木の引っ越しなど、楽しみながら森づくりを行う。日8月27日(日)、10時〜15時

定先着15人

◆森のキノコの自然探索会

「帯広キノコの会」会員を講師に、森を歩きながらいろいろなキノコの観察、解説を行う。

日9月2日(土)、9時〜12時

定先着30人

帯広の森づくり活動団体発表会

帯広の森づくりに関わる八つの市民団体などが、それぞれの特色のある森づくりについて発表する。日8月5日(土)、13時〜15時

場帯広の森・はぐくむ(南町南9線49)

定先着60人

申・問7月21日(金)〜8月1日(火)までに、電話でみどりの課(市庁舎6階、☎65・4186)へ。

森の交流館・十勝のイベント

場・問森の交流館・十勝(西20南6、☎34・0122)

◆日タイ修好130周年記念パネル展

日8月1日(火)〜9月30日(土)、9時〜22時

◆タイ鍋パーティー

日9月9日(土)、11時〜13時

定先着12人

費800円

申8月15日(火)〜31日(木)までに、直接森の交流館・十勝へ。

◆第15回国際親善パークゴルフ大会

道具の貸し出しは要予約。大会後、バーベキューで懇親を深める。日8月20日(日)、9時〜14時

定先着10人(懇親会は定員なし)

費1500円(懇親会参加者のみ)

申8月1日(火)〜10日(木)までに、電話で森の交流館・十勝へ。

「トク旅北海道」スタンプラリー

道内主要6都市周遊スタンプ

ラリーを開催中。競馬場など市内10施設がスタンプポイントで、スマートフォン、またははがきで応募。詳細は、各施設に備え付けのクーポン紙「トク旅北海道」か、公式ホームページ(<http://sp.walkerplus.com/tokutabi-hokaido>)をご覧ください。

日12月22日(金)まで

問観光課(市庁舎7階、☎65・4169)

講座・教室

ソーセージやチーズなどの加工体験教室

地場産の生乳や肉を使った加工体験。なお、肉加工室の改修工事のため、9月と10月のソーセージ教室は実施しません。チーズ教室は通常通り実施予定です。

定先着①各10人、②20人

場・申・問各申込期限までに、電話で畜産物加工研修センター(八千代町西4線、☎60・2514)へ。

①チーズ教室(約1キログラム)

日①8月19日(土)、②9月2日(土)、いずれも10時〜16時

費3000円

申込期限①8月11日(祝)、②25日(金)

②ソーセージ教室(約250グラム)

日8月27日(日)、10時〜14時

費1000円

申込期限8月18日(金)

市民大学講座

対15歳以上(第18集を除く)場とかちプラザ(西4南13)

申・問各開催日の前日までに、生涯学習課(市庁舎8階、☎65・4192)へ。未就学児(2歳以上)

の託児希望者は各初回開催日の一週間前までに申し込み。(第18集は8月10日(木)まで)

◆第16集「健康講座〜自分のカラダとの上手な付き合い方〜」

餌取利行氏(株式会社オカモト健康運動指導士)を講師に、生活習慣病と運動の関係、運動でできる体重コントロールの方法やこつ

のほか、健康的かつ効果的な栄養摂取の方法・タイミングなどを学び、自分の体との上手な付き合い方を考える。

日8月2日(水)、4日(金)、8日(火)、全3回、18時30分〜20時

定先着40人

費500円(3回分)

◆第17集「一日一日を充実させるために!〜夢・目標達成のためのメンタルトレーニング〜」

中岡千香子氏(北海道メンタルトレーナー協会会長/小春日和主宰)を講師に、目標を立てたのに長続きしない、やる気がでないなどの悩みを解消し、一日一日を充実して過ごせるよう、目標達成の仕組みとすぐに実践できるメンタルトレーニングを学ぶ。

日8月17日(木)、25日(金)、31日(木)、全3回、19時〜20時30分

定先着50人

費500円(3回分)

◆第18集「消費者講座」上手に活かそう、暮らしのお金〜知って!お金の豆知識〜」

山崎増美氏(北海道金融広報委員会金融広報アドバイザー)を講師に、家計簿の付け方や貯蓄の方法など、暮らしのお金との上手な付き合い方を学ぶ。

日8月18日(金)、10時〜11時30分

定先着150人

「トク旅北海道」スタンプラリー

道内主要6都市周遊スタンプ

日本語講座に参加しませんか？ Let's Learn Japanese!

生活に必要な日本語を学ぶ講座。対十勝管内在住の外国人。日9月5日～11月8日までの▽毎週火曜日「楽しい会話」、10時～12時▽毎週水曜日「初級1」「初級2」、18時30分～20時。場市庁舎。申・問9月4日(月)までに、親善交流課(市庁舎3階、☎65・4133)へ。

動物園の講座・教室

場・申・問各申込期間に、電話で動物園(緑ヶ丘2、☎24・2437)へ。

◆おびzooトークカフェ

飲み物を片手に飼育員の話やトークカフェ。テーマは「エゾリスの餌付け問題」です。日8月26日(土)、13時30分～15時。定先着30人。申込期間8月1日(火)～25日(金)。

◆フォトブックをつくってメッセージを伝えよう―野生動物の今―身近なエゾリス編。森林性のエゾリスと都市型のエゾリスの違いや、野生のエゾリスに餌付けすることで生じる問題を学び、フォトブックを作る連続講座。作成したフォトブックは持ち帰り可。対全3回に参加可能な人。日▽講義8月26日(土)、13時30分～15時▽ワークショップ8月27日(日)、10時～16時(終了次第解散)。

▽作品講評9月10日(日)、13時30分～14時30分。定先着20人。申込期間7月27日(木)～8月25日(金)。

百年記念館の講座・教室

問百年記念館(〒080-0846 緑ヶ丘2、☎24・5352)。

◆博物館講座「アイヌ文化のなかの動物」。内田祐一氏(国立アイヌ民族博物館設立準備室)が、アイヌ文化と野生動物の関わりについて、豊富な研究をもとに紹介。日8月5日(土)、14時～15時30分。場百年記念館。

◆体験教室「石器づくりに挑戦」。縄文人の必須アイテム、黒曜石の石器作りを体験。対小学4年生以上。日8月11日(祝)、13時30分～15時。場百年記念館。定先着10人。費1000円。申8月1日(火)～9日(水)までに、電話で百年記念館へ。

◆郷土学習バス見学会「十勝平野の生い立ちを探る」。バスで然別方面の火山や湖を巡り、十勝平野の太古の歴史を探る。百年記念館集合、解散。日8月27日(日)、9時30分～16時。定抽選30人。費1000円。申8月6日(日)までに、往復はがきに「申込時の記載事項」(8頁)を書いて、百年記念館へ。1通で2人まで申し込み可能。

◆自然観察会「アイヌ語で自然かんさつ」。アイヌの人たちが利用していた動植物を観察しながら、アイヌ文化を紹介。日9月2日(土)、9時30分～12時。場百年記念館。定先着20人。

費1000円。申8月1日(火)～30日(水)までに、電話で百年記念館へ。

プラザ・エンジョイスクール パソコン講座

楽しく分かりやすいパソコン9月講座。各講座、全5回。対高校生以上。日9月1日～21日の各曜日、▽午前の部10時～12時▽午後の部13時30分～15時30分▽夜間の部18時30分～20時30分。

講座名	日程
ホームページ検索と電子メール(初心者)	毎週火・木 午前
楽しく学ぶワード2	午後
ワード&エクセル&パワーポイント活用2	夜間
パソコンで画像加工	毎週水・金 午前
初歩～実践パワーポイント2	午後
就職や進学にも！資格・スキルアップワード2	夜間

定先着20人。費4000円(テキスト代別途)。場・申・問8月2日(水)～25日(金)までに、直接とかちプラザ(西4南13、☎22・7890)へ。

環境学習会 ～農業と環境～

農業と環境について学ぶバス学習。市庁舎集合、解散。日9月8日(金)、8時55分～15時30分。場道総研畜産試験場、十勝農業試験場。定先着30人。費1000円。申・問8月1日(火)～18日(金)までに、電話で環境都市推進課(市庁舎8階、☎65・4135)へ。

赤十字資格継続研修

継続研修を受講すると、資格が5年間継続。場グリーンプラザ(公園東町3)。

定先着30人。費各1000円。申・問各申込期間に、各資格認定証を持って直接社会課(市庁舎2階、☎65・4146)へ。

◆赤十字水上安全法救助員I資格継続研修会。対赤十字水上安全法救助員Iの資格を取得してから2年以上経過し、有効期限を迎えていない人。日9月3日(日)、9時～13時。申込期間8月3日(木)～9月1日(金)。

◆赤十字救急法救急員資格継続研修会。対赤十字救急法救急員の資格を取得してから2年以上経過し、有効期限を迎えていない人。日9月12日(火)、18時～22時。申込期間8月10日(木)～9月11日(月)。

普通救命講習

出血時の止血法や心臓停止、呼吸停止時の救命手当て、AEDの使い方など心肺蘇生法を習得する。日・場①9月9日(土)、消防庁舎(西6南6)、②19日(火)、南出張所(西17南41)、いずれも13時30分～16時30分。定①先着50人、②先着30人。費5000円。申・問①は8月3日(木)～9月2日(土)まで、②は8月13日(日)～9月12日(火)までに、帯広消防署救急課(西6南6、消防庁舎1階、☎26・9132)へ。

起業家育成事業 ～Step up Next～



起業家とのディスカッション

主に若年層の起業への動機付けを目的に、自ら課題を発見し解決する力や、新たな事に挑戦するための考え方の枠組みを学ぶ実践プログラム。受講者による事業アイデアコンテストの優秀者には、先進地視察の特典もあります。

対十勝管内在住の15歳～29歳。日10月7日(土)～11月11日(土)の期間で全6回、13時～17時。場市民活動交流センター(西2南8、ふじまるビル8階)、とかちプラザ(西4南13)。定先着30人。申・問9月8日(金)までに、商業まちづくり課(市庁舎7階、☎65・4165)へ。

【平成29年度プログラム】

第1回	起業家を知ろう～キックオフイベント～
第2回	常識を疑って課題を発見しよう!
第3回	“はじめの一歩”を踏み出そう!
第4回	意見交換をしてヒントをもらおう
第5回	講師・サポーターとの個別相談会(参加任意)
第6回	自分のミッションを伝えよう!

ジュニアフロアボランティア体験

図書館で利用者から戻ってきた本を、本棚に戻す作業を体験。対小学3年生以上。日8月27日(日)、11時～12時。定先着10人。場・申・問8月2日(水)～25日(金)までに、図書館(西2南14、☎22・4700)へ。

健康・福祉

プール開放事業

水泳を通じて心身障害者(児)の体力保持と自立心を養つ。対市内在住の身体障害者手帳・療

こども課からのお知らせ

問こども課(市庁舎3階、☎65・4160)。詳細は問い合わせください。◆ひとり親家庭等医療費助成制度。ひとり親家庭などの、医療費を一部助成。所得制限あり。扶養親

子育て支援センターの 子育て講座に 参加しませんか

対就学前の子どもがいる保護者
定各先着15人 時間いずれも10時～11時
申・問7月26日(水)～各開催日の前日まで
に、電話または直接各子育て支援センターへ。
(土・日曜日、祝日を除く9時～17時)
担当課子育て支援課

子育て支援センター	講座名	開催日
もりのこ (大空町1、☎49・2005)	子育ての中で大切にしたいこと	10月16日(月)
	生活リズムについて	11月20日(月)
いなだ (西15南40、☎48・2206)	生活リズムについて	8月31日(木)
	親子ふれあい遊び	10月25日(水)
すずらん (柏林台西町5、☎36・2388)	予防接種について	8月7日(月)
	子育て中の整理収納アドバイス	10月2日(月)
こでまり (西14北2、☎38・2690)	応急手当の知識と技術	10月5日(木)
	予防接種について	11月2日(木)
つばさ (西22南3、☎41・6800)	心肺蘇生と応急手当	9月6日(水)
	生活リズムについて	10月17日(火)
あじさい (東9南19、☎67・6231)	子育てトーク～子育てに大切なこと～	9月29日(金)
	予防接種について	10月6日(金)

族などの数で所得制限限度額が違
います。
現在受給中の人で該当者には新
しい受給者証を7月下旬に交付。
新たに申請は不要。
対▽配偶者と死別または離別、生
死不明、障害(障害年金1級程度)
の場合などの父または母▽未婚の
父または母▽ひとり親家庭の児童
▽両親が行方不明などで養育者に
扶養されている児童(養育者は助
成対象外)
◆乳幼児などの医療費を助成
子どもの医療費を一部助成。所
得制限あり。扶養親族などの数で
所得制限限度額が違います。子ど
もが生まれたり、転入した場合は、
申請してください。受給者証の交

付を受けていない人も申請が必要。
現在受給中の人で該当者には新
しい受給者証を7月下旬に交付。
新たに申請は不要。
対0歳～12歳(小学校卒業前まで)
の子ども
◆申請に必要なもの▽子どもの健康
保険証、印鑑▽本市に所得課税情
報がない場合、主として子どもの
生計を維持する者(保護者)の所
得課税証明書(転入者など)
◆高齢者福祉課からのお知らせ
問高齢者福祉課(市庁舎2階、☎
65・4145、F23・0154)
◆帯広市生活援助員養成研修
市の介護予防・日常生活支援総

◆認知症フォーラム
認知症になっても住み慣れた地
域で安心して暮らせるよう、認知
症の正しい知識と認知症を取り巻
く環境の理解を深める。
日9月9日(土)、13時30分～15時30



認知症・介護について分かち合う時間

◆認知症・家族の集い「茶話会」
認知症の人を介護している家族
の交流会。介護を終えた人や、認
知症の人と一緒に参加も可能。手
伝いが必要な場合は連絡ください。
日8月24日(木)、13時30分～15時
場グリーンプラザ(公園東町3)
費1000円

合事業(総合事業)における「て
だすけサービス」の従事者を養成。
研修の全課程(原則50時間)を
修了し、てだすけサービスを実施
する事業所に就職すると、生活援
助員として従事できる。受講中の
託児は応相談。日程や学習内容な
ど、詳細は問い合わせください。
対てだすけサービス事業者に勤務
している人が就職希望者
日8月19日(土)～9月10日(日)の期間
で全7日(1日は介護施設などの
見学実習)、9時～17時
場帯広コア専門学校(西11南41)
定先着30人
申8月10日(木)までに、申込書に記
入の上、高齢者福祉課へ。申込書
は、高齢者福祉課、介護保険課(市
庁舎1階)で配布のほか、市ホー
ムページからも印刷可能。

◆1歳6カ月児健診
対平成28年1月生まれ
日8月8日(火)、23日(水)、31日(木)

◆子育て支援課からのお知らせ
問子育て支援課(東8南13、保健
福祉センター内、☎25・9722)
◆乳幼児健診のお知らせ
対象日は個別通知を確認。受け
付けは12時20分～13時15分
場保健福祉センター
◆5カ月児健診とBCG接種
健診に来られなくても希望者に
は、絵本をプレゼント。詳細は問
い合わせください。
対平成29年2月生まれ
日8月8日(火)、23日(水)、31日(木)

◆子育て支援課からのお知らせ
問子育て支援課(東8南13、保健
福祉センター内、☎25・9722)
◆乳幼児健診のお知らせ
対象日は個別通知を確認。受け
付けは12時20分～13時15分
場保健福祉センター
◆5カ月児健診とBCG接種
健診に来られなくても希望者に
は、絵本をプレゼント。詳細は問
い合わせください。
対平成28年1月生まれ
日8月8日(火)、23日(水)、31日(木)

分
場市民文化ホール(西5南11)
定先着500人
申9月8日(金)までに、電話または
ファクスで高齢者福祉課へ。
◆家族介護者リフレッシュ事業
～日帰り温泉編～
介護者の心身の元気回復を目的
に、情報交換や交流などを行う。
対65歳以上の要支援1～2、要介
護1～5の市内在住の高齢者を在
宅で介護している市民(別居でも
可)
日①9月15日(金)、②29日(金)、③10
月12日(木)、④17日(火)、いずれも10
時～15時30分
場十勝川温泉第一ホテル豊洲亭
定各先着15人
申8月1日(火)～各開催日の一週間
前までに、電話で各申込先へ。
◆申込先各地域包括支援センター①
愛仁園(☎49・2338)、②帯
広けいせい苑(☎53・4771)、
③帯広市社会福祉協議会(☎21・
3292)、④帯広至心寮(☎24・
1150)

◆障がい者乗馬体験
馬との触れ合いや乗馬を通じ、
健康の増進や生活の質の向上を図
る。参加の際には、引率者の同伴

◆ほんわかファミリー教室
妊娠中の栄養のお話、赤ちゃん
をお風呂に入れる練習、パパの妊
婦体験など、出産・育児を学ぶ。
対平成30年1月に初出産予定の夫
婦
日9月10日(日)、13時～15時30分
場保健福祉センター
申8月21日(月)～9月6日(水)まで
に、電話で子育て支援課へ。

◆障がい者生活支援センターからのお知らせ
手話・要約筆記通訳の希望者は
早めに申し込みください。
対市内在住の障害者手帳を持つ人
定各先着16人
場・申・問各申込期間に、電話ま
たはファクスで障害者生活支援セ
ンター(東8南13、保健福祉セン
ター内、☎25・9701、F25・
9703)へ。
◆障害者料理教室
「さまざまな食材が作り出す
おいしさのハーモニー」をテーマ
に、韓国の家庭料理をつくる。
日9月12日(火)、10時～12時30分
費4000円
◆パステルアート講座
粉状のパステルを指で塗り、
コットンや綿棒を使って絵を描く。
日9月27日(水)、10時～12時
費3000円
申込期間8月24日(木)～9月13日(水)

日8月2日(水)、24日(木)、29日(火)
◆3歳児健診
対平成26年7月生まれ
日8月3日(木)、22日(火)、30日(水)
◆ママと赤ちゃん向け講座
妊婦と、赤ちゃんを育児中の母
親を対象に、専門職による講話の
ほか、悩み相談にも応じる。今回
のテーマは「ママと赤ちゃんの食
事講座」です。

◆障がい者生活支援センターからのお知らせ
手話・要約筆記通訳の希望者は
早めに申し込みください。
対市内在住の障害者手帳を持つ人
定各先着16人
場・申・問各申込期間に、電話ま
たはファクスで障害者生活支援セ
ンター(東8南13、保健福祉セン
ター内、☎25・9701、F25・
9703)へ。
◆障害者料理教室
「さまざまな食材が作り出す
おいしさのハーモニー」をテーマ
に、韓国の家庭料理をつくる。
日9月12日(火)、10時～12時30分
費4000円
◆パステルアート講座
粉状のパステルを指で塗り、
コットンや綿棒を使って絵を描く。
日9月27日(水)、10時～12時
費3000円
申込期間8月24日(木)～9月13日(水)

が必要。体重などの制限があるの
で問い合わせください。
対市内在住または市内の施設を利
用している自立、座位が可能な身
体・知的・精神障害、発達障害の
ある小学生以上の人
日①9月8日(金)、②22日(金)、いず
れも10時30分～12時
定各抽選5人程度
場・申・問①8月14日(月)～25日(金)、
②8月28日(月)～9月8日(金)まで
に、申込用紙を郵送またはファク
スで帯広畜産大学(〒080・8555 稲田
町西2線11、☎49・5776、F
49・5289)へ。申込用紙は畜
大ホームページから印刷するか、
問い合わせください。
担当課障害福祉課

◆障がい者生活支援センターからのお知らせ
手話・要約筆記通訳の希望者は
早めに申し込みください。
対市内在住の障害者手帳を持つ人
定各先着16人
場・申・問各申込期間に、電話ま
たはファクスで障害者生活支援セ
ンター(東8南13、保健福祉セン
ター内、☎25・9701、F25・
9703)へ。
◆障害者料理教室
「さまざまな食材が作り出す
おいしさのハーモニー」をテーマ
に、韓国の家庭料理をつくる。
日9月12日(火)、10時～12時30分
費4000円
◆パステルアート講座
粉状のパステルを指で塗り、
コットンや綿棒を使って絵を描く。
日9月27日(水)、10時～12時
費3000円
申込期間8月24日(木)～9月13日(水)

が必要。体重などの制限があるの
で問い合わせください。
対市内在住または市内の施設を利
用している自立、座位が可能な身
体・知的・精神障害、発達障害の
ある小学生以上の人
日①9月8日(金)、②22日(金)、いず
れも10時30分～12時
定各抽選5人程度
場・申・問①8月14日(月)～25日(金)、
②8月28日(月)～9月8日(金)まで
に、申込用紙を郵送またはファク
スで帯広畜産大学(〒080・8555 稲田
町西2線11、☎49・5776、F
49・5289)へ。申込用紙は畜
大ホームページから印刷するか、
問い合わせください。
担当課障害福祉課

健康推進課からのお知らせ

申・問各申込期限までに、電話で健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721）へ。

◆健康づくり教室「いつまでも元気コース」
食事のバランスや筋力維持のこつなどを学ぶ。実践期間中は保健福祉センターで実施する運動の講座に参加可能。

対市内在住の18歳以上、全2回に参加できる人
日8月24日(木)、11月22日(水)、全2回、9時30分～12時

場休日夜間急病センター（柏林台西町2）
定先着20人
申込期限8月15日(火)

◆からだスッキリ講座水中ウォーキング編
水が苦手な人でもできる水中運動を行う。

対市内在住の18歳以上
日8月24日(木)、19時～19時40分
場啓西小学校プール（柏林台中町4）
定先着20人
申込期限8月22日(火)

「サピエ」図書館を利用しませんか

図書館では、市内在住で視覚などに障害があり、読書をする事が困難な人を対象に、「サピエ」図書館の録音図書（オーディオデータ）をCDで貸し出しています。

CDは専用再生機がなくても、無料ソフトを使ってパソコンで再生できます。

利用には、「図書館障害者サービス」の登録が必要です。身体障

害者手帳などを持参の上、図書館へ。代理人登録も可能。

問図書館（西2南14、☎22・4700）

スポーツ

帯広の森市民プールからのお知らせ

場・申・問各申込期限までに、往復はがきに「申込時の記載事項」（8頁）を書いて、帯広の森市民プール（〒080・0856南町南7線56番地、帯広の森運動公園内、☎47・3630）へ。

◆めだか水泳教室（4回目）
水慣れから水泳の基礎を学ぶ。
対市内在住の小学生の初心者
日9月15日～10月11日の水・金曜日、全8回、17時～17時50分
定抽選60人
費4000円
申込期限8月23日(水)

◆プールサイドヨガ（2回目）
湿度・室温が高いプールサイドで行う、初心者向けのヨガ。
対市内在住の18歳以上
日9月25日～11月20日の月曜日、全8回、12時～12時50分
定抽選10人
費4000円
申込期限9月6日(水)

◆水中ウォーキング教室（3回目）
プールが初めての人でも参加しやすい水中運動教室。
対市内在住の18歳以上
日9月27日～11月15日の水曜日、全8回、10時～10時50分
定抽選30人
費4000円
申込期限9月6日(水)

◆とんでけ脂肪（2回目）
初心者向けの水中リズム運動と筋力トレーニングで、太りにくい体を目指す。
対市内在住の18歳以上
日9月28日～11月16日の木曜日、全8回、20時～20時50分
定抽選30人
費4000円
申込期限9月6日(水)

◆水中エアロビクス（3回目）
音楽に合わせてエアロビクスを行う水中運動教室。
対市内在住の18歳以上
日10月6日～12月1日の金曜日、全8回、20時～20時50分
定抽選30人
費4000円
申込期限9月13日(水)

◆バドミントン教室
バドミントンの基礎を学ぶ。ラケットの貸し出しあり。
対市内在住の18歳以上の初心者と中級者
日9月26日～11月2日の火・木曜日、全10回、19時～20時30分
定抽選30人

◆ヘルスアップ教室「ZUMBA」（2回目）
世界の音楽に合わせてエクササイズするダンスフィットネス。
対市内在住の18歳以上
日9月20日～11月15日の水曜日、全8回、10時～10時45分
定抽選20人
費4000円
申込期限9月6日(水)

◆総合体育館からのお知らせ
場・申・問各申込期限（消印有効）までに、往復はがきに「申込時の記載事項」（8頁）を書いて、総合体育館（〒080・0030大通北1丁目1、☎22・7828）へ。
◆ヘルスアップ教室「ZUMBA」（2回目）
世界の音楽に合わせてエクササイズするダンスフィットネス。
対市内在住の18歳以上
日9月20日～11月15日の水曜日、全8回、10時～10時45分
定抽選20人
費4000円
申込期限9月6日(水)

費4000円
申込期限9月12日(火)

はじめてのキッズバレエ ～年中から小～

音楽に合わせて体を動かし、踊ることの楽しさを学ぶ。
対年中児に当たる幼児～小学2年生
日9月7日～11月2日の隔週木曜日、全5回、15時30分～16時30分
定抽選20人
費1500円
場・申・問8月17日(木)までに、往復はがきに「申込時の記載事項」（8頁）を書いて、帯広の森体育館（〒080・0856南町南7線56番地、帯広の森運動公園内、☎48・8912）へ。

◆ちびっこスケート教室（1回目）
帯広スケート連盟指導者による基礎を中心とした初心者教室。
対市内在住の小学1・2年生および3～6年生の未経験者
日10月2日～23日の月・木・土曜日、全10回、17時10分～18時
場帯広の森第二アイスアリーナ
定抽選70人
費5000円
申・問9月4日(月)までに、往復はがきに「申込時の記載事項」（8頁）を書いて、帯広の森アイスアリーナ（〒080・0856南町南7線56番地、帯広の森運動公園内、☎48・6256）へ。

◆第13回帯広市まちづくりデザイン賞を募集
帯広市の良好な景観に貢献している建築物を募集。自薦、他薦は問いません。他薦の場合は所有者の同意が必要。

◆平成29年度 最優秀賞
六花亭西三条店

◆平成30年度採用とかち広域消防事務組合消防職員の募集
平成30年4月1日採用予定の消防職員を募集。申し込み前に、必ず試験案内で資格要件と申し込み方法を確認してください。採用人数、試験会場、2次試験以降の日程なども掲載します。
試験案内は、7月31日(月)から消防局総務課、十勝管内各消防署と総合案内（市庁舎1階）で配布のほか、組合ホームページにも掲載受検区分高校生（追加する場合もあります）
試験日程1次試験（一般教養試験 適性試験）9月17日(日)
申・問8月25日(金)～9月1日(金)までに、採用試験申込書と郵便はがきを同封の上、直接または郵送で消防局総務課人事給与係（〒080・0016西6条南6丁目3番地1、消防局庁舎3階、☎26・9121）へ。

◆帯広市文化賞・文化奨励賞・文化活動功労賞候補者を推薦してください
対市民または市内に事務所がある団体
申・問8月1日(火)～31日(木)までに、推薦書を直接または郵送で文化課（〒080・8670西5条南7丁目1番地、

平成29年度
虹コン出演者を募集
12月～翌年3月とかちプラザで虹コンを開催する団体を募集。会場使用料と物件料は無料で、

君も名作家！とかちジュニア
「ア芸」第8号作品募集
小説、戯曲、童話、詩、短歌、俳句の作品を募集。入選作品は「と

募集

君も名作家！とかちジュニア
「ア芸」第8号作品募集
小説、戯曲、童話、詩、短歌、俳句の作品を募集。入選作品は「と

かちジュニアア芸」に掲載し表彰併せて、表紙絵の募集も行います。テーマは「友達（友情）」です。対十勝管内在住の小・中・高校生、勤労者など18歳以下の人
申・問8月1日(火)～10月1日(日)までに、直接または郵送で図書館（〒080・0012西2条南14丁目3、☎22・4700）へ。詳細は、図書館で配布の応募要項または図書館ホームページで確認してください。

◆平成30年度採用とかち広域消防事務組合消防職員の募集
平成30年4月1日採用予定の消防職員を募集。申し込み前に、必ず試験案内で資格要件と申し込み方法を確認してください。採用人数、試験会場、2次試験以降の日程なども掲載します。
試験案内は、7月31日(月)から消防局総務課、十勝管内各消防署と総合案内（市庁舎1階）で配布のほか、組合ホームページにも掲載受検区分高校生（追加する場合もあります）
試験日程1次試験（一般教養試験 適性試験）9月17日(日)
申・問8月25日(金)～9月1日(金)までに、採用試験申込書と郵便はがきを同封の上、直接または郵送で消防局総務課人事給与係（〒080・0016西6条南6丁目3番地1、消防局庁舎3階、☎26・9121）へ。

◆帯広市文化賞・文化奨励賞・文化活動功労賞候補者を推薦してください
対市民または市内に事務所がある団体
申・問8月1日(火)～31日(木)までに、推薦書を直接または郵送で文化課（〒080・8670西5条南7丁目1番地、

君も名作家！とかちジュニア
「ア芸」第8号作品募集
小説、戯曲、童話、詩、短歌、俳句の作品を募集。入選作品は「と

暖房費などは自己負担。対クラシック音楽や邦楽、フォークソングなどの演奏を1時間30分程度可能で、十勝管内で音楽活動を行っている団体。
定選考3団体程度
申・問8月1日(火)～31日(木)までに、申込書を直接または郵送で、とかちプラザ（〒080・0014西4条南13丁目1番地、☎22・7890）へ。申込書は同プラザ、各コミセンで配布。

◆平成30年度採用とかち広域消防事務組合消防職員の募集
平成30年4月1日採用予定の消防職員を募集。申し込み前に、必ず試験案内で資格要件と申し込み方法を確認してください。採用人数、試験会場、2次試験以降の日程なども掲載します。
試験案内は、7月31日(月)から消防局総務課、十勝管内各消防署と総合案内（市庁舎1階）で配布のほか、組合ホームページにも掲載受検区分高校生（追加する場合もあります）
試験日程1次試験（一般教養試験 適性試験）9月17日(日)
申・問8月25日(金)～9月1日(金)までに、採用試験申込書と郵便はがきを同封の上、直接または郵送で消防局総務課人事給与係（〒080・0016西6条南6丁目3番地1、消防局庁舎3階、☎26・9121）へ。

◆帯広市文化賞・文化奨励賞・文化活動功労賞候補者を推薦してください
対市民または市内に事務所がある団体
申・問8月1日(火)～31日(木)までに、推薦書を直接または郵送で文化課（〒080・8670西5条南7丁目1番地、

君も名作家！とかちジュニア
「ア芸」第8号作品募集
小説、戯曲、童話、詩、短歌、俳句の作品を募集。入選作品は「と

平成30年度採用 帯広市職員の募集

後期
日程



平成30年4月1日採用予定の総合職の職員を募集。
申し込みの前に、必ず試験案内で受験資格と申込方法を確認してください。試験案内は、8月1日(火)から総合案内(市庁舎1階)と職員課で配布のほか、市ホームページにも掲載。

◆試験区分 年齢などの受験資格は、試験案内で確認してください。
・総合職(9区分を予定)大学卒、短大卒、高校卒、身体障害者、社会人、土木、建築、学芸員、保育士

◆採用人数 試験案内で確認してください。
◆試験日程 9月18日(祝)1次試験(一般教養試験・適性試験)。
2次試験以降の日程は試験案内で確認してください。

◆試験会場(帯広と東京で全試験区分を実施)
・帯広会場 市本庁舎ほか
・東京会場 新国際ビル(東京都千代田区丸の内3-4-1)

申・問 8月23日(水)~31日(木)までに、試験案内の採用試験申込書と郵便はがきを同封の上、直接または郵送で職員課(〒080・8670 西5条南7丁目1番地、市庁舎5階、☎65・4108)へ。

市庁舎8階、☎65・4209)へ。
推薦書は文化課で配布。市ホームページからも印刷可能。

◆文化賞
芸術・科学・教育・その他の文化の向上発展に、特に功労が顕著な個人、団体。

◆文化奨励賞
芸術・科学・教育・その他の文化の向上の活動や研究を続けている者、および文化的技能が特に優秀と認められる個人、団体。

◆文化活動功労賞
芸術・科学・教育・その他の文化の向上推進に長年の活動または功績が顕著な個人・団体。

◆帯広市スポーツ賞・スポーツ奨励賞
市のスポーツ振興に貢献したり、スポーツ大会などで優秀な成績を収めたりした個人や団体を表彰する。

彰するため、候補者を募集。詳細は問い合わせください。
申・問 8月1日(火)~9月5日(火)までに、推薦書を直接または郵送で、スポーツ振興室(〒080・8670 西5条南7丁目1番地、市庁舎8階、☎65・4210)へ。推薦書はスポーツ振興室で配布。市ホームページからも印刷可能。

児童会館理科クラブ員を募集

科学の不思議や実験の楽しさを学ぶ、理科クラブ員を募集。
対十勝管内在住の小学4~6年生
日10月~翌年2月までの第1・3土曜日(1月は、第2・3土曜日)、9時30分~11時30分
定先着20人
費1500円
申・問 8月22日(火)~31日(木)までに、電話で児童会館(緑ヶ丘2、☎24・2434)へ。

帯広市総合計画策定審議会の委員を募集

市のまちづくりの指針である「次期総合計画」の策定に関する調査・審議などを行う委員を募集。
対市内在住または通勤、通学する20歳以上で、年6~8回程度の会議に出席できる人。市が設置する他の附属機関などの委員は除く。
定若干名
報酬出席1回につき8500円
申・問 8月10日(木)までに、応募機やまちづくり活動の参加経験などを書いた800字程度のレポートと履歴書を、直接または郵送で企画課(〒080・8670 西5条南7丁目1番地、市庁舎5階、☎65・4105)へ。

案内

国民年金からお知らせ

問戸籍住民課(市庁舎1階、☎65・4143)、帯広年金事務所(西1南1、☎25・8113)
◆60歳前に会社などを退職したとき
厚生年金の資格を喪失したときは、国民年金加入の手続きが必要です。また、その人に扶養されている配偶者が60歳未満であれば、種別変更の手続きが必要になります。
必要なもの年金手帳、印鑑、退職日を証明する離職票・退職辞令・資格喪失証明書などの書類
◆退職して配偶者の扶養に入るとき(配偶者が厚生年金加入者の場合)
第三号被保険者になるので配偶者の勤務先へ届け出が必要です。

市民意見交換会(第五期帯広市障害福祉計画)および第一期帯広市障害児福祉計画

第五期帯広市障害福祉計画および第一期帯広市障害児福祉計画の策定にあたり、計画について多くのご意見をいただくため、市民意見交換会を実施。当日直接会場へ。

日時・場所
8月8日(火)、18時30分~とちプラザ(西4南13)
8月9日(水)、13時30分~グリーンプラザ(公園東町3)
8月10日(木)、10時~市民活動プラザ六中(東11南9)

※各回2時間程度

農地災害復旧作業にかかるダンプカー通行について

問障害福祉課(市庁舎1階、☎65・4147)
昨年の台風10号で被災した農地の復旧のため、十勝川河川敷の土砂を帯広市内や芽室・清水町方面へ運搬しています。このため、ダンプカーなどの大型車両が多数往來し、道路が混雑するなどご不便をお掛けすることもあります。ご理解をお願いします。

動産などのインターネット公売を実施します

問農村振興課(市庁舎7階、☎65・4171)
市税の滞納で差し押さえた動産などを競争入札で公売します。公売財産の詳細は、市ホームページで確認してください。なお、市税の完納などで公売を中止することがあります。
参加申込期間 8月17日(木)13時~9月4日(月)23時
公売(入札)期間 9月11日(月)13時~

就業構造基本調査に協力をお願いします

問納税課(市庁舎2階、☎65・4126)
総務省・北海道・帯広市は、10月1日を調査期日に、平成29年就業構造基本調査を実施します。8月から調査員が調査対象の地域に居住状況の確認に伺い、9月下旬に無作為に選ばれた世帯に調査票の記入依頼に伺いますので、ご協力をお願いします。

お墓に関するお知らせ

問戸籍住民課(市庁舎1階、☎65・4144)
◆お墓参りの供え物やごみはお持ち帰りください
お盆期間中は多くの人がお参りに訪れます。供え物は、カラスやキツネに荒らされて、お墓が汚れます。供え物やごみは持ち帰りください。
◆中島霊園墓地の貸し出し
市内、市外の居住を問わず、随時、個人で申し込みできます。

8月11日(金)「山の日」は通常通りごみを収集します

問清掃事業課(西24北4、☎37・2311)
金曜日収集地区の人は午前9時までに分別ルールに基づいて、決められたごみステーションに出してください。



司法書士無料法律相談会(予約制)

多重債務、相続に関する手続き、登記、成年後見などの相談に応じます。

日①8月2日(水)、9時〜16時、②22日(火)、18時〜20時

場①市民ホール(市庁舎1階)、②とかちプラザ(西4南13)

申・問①8月1日(火)まで、②17日(木)までに、電話で司法書士総合相談センター(フリーアクセス0800・800・3946)へ。

エコパ歳時記「七夕まつり」

短冊に願い事を書いたり、夏休み木工教室(有料)など、エコパで楽しく過ごしませんか。

日8月5日(土)、6日(日)、いずれも10時〜16時(木工教室は6日の11時〜15時)

場・問十勝エコロジックパーク(音更町十勝川温泉南18、☎32・6780)

平成29年度十勝農試公開デー

普段見る機会のない農業試験場の仕事や作物を見学しませんか。豆アート体験、スタンプラリー、試食などもあります。

日8月4日(金)、10時〜13時

場・問十勝農業試験場(芽室町新生南9線2、☎62・2431)

第31回アイヌ共同納骨堂慰霊祭(アイヌ文化振興・研究推進機構助成事業)

イチャルパ(供養儀式)の実施、伝統古式舞踊の奉納を行います。

日8月6日(日)、11時〜

場つつじヶ丘霊園(西25南4)

問帯広アイヌ協会(☎34・6552)

ライフ展3&北海道アールブリュット展

障がい者支援施設「愛灯学園」などの利用者や、全道で活躍している作家たちのアールブリュット作品を展示します。

日▽作品展示8月10日(木)〜22日(火)10時〜20時(最終日16時まで、16日(水)休館)▽ワークショップ①「みんなでエコバッグデザインだ!」11日(祝)〜13日(日)、いずれも13時〜20時

②「ぬり絵を極めよう!」20日(日)、10時〜▽ギャラリートーク19日(土)10時〜11時、第2部14時30分〜

場市民ギャラリー(西2南12)

費ワークショップ①のみ500円

問障がい者支援施設「愛灯学園」(西25南4、☎37・5777)

平成29年度福祉職場説明会

午前の部は就活セミナー、午後の部は個別相談会を実施します。

対福祉職場就職希望者・学生

日8月11日(祝)、就活セミナー10時〜11時30分、相談会13時〜15時30分

場とかちプラザ(西4南13)

定就活セミナーのみ先着30人

申・問就活セミナーは前日までに、電話で社会福祉協議会・人材バンク(☎27・2525)へ。

第37回市老連福祉月間ゲートボール大会

1チーム5、6人で5試合リーグ戦を行います。各自用具を持参。大会の見学は随時可能。

日8月18日(金)、9時〜14時30分

場南町ゲートボール場(南町南9線37)

定先着6チーム

申・問8月10日(木)までに、帯広ゲートボール協会事務局・道下(☎090・7057・6106)へ。

第32回「十勝・マイナー校」

山畔敏嗣氏(十勝総合振興局森林室普及課長)をゲストに「森と木のはなし」のトークをします。

日8月20日(日)、15時〜16時

場とかちプラザ(西4南13)

問北海道シープ・プリーディング・サービス代表福井(☎42・5195)

第8回図書館まつり

おはなし会や古本市、工作教室、手作り小物販売などを行います。

日8月27日(日)、10時〜15時

場図書館(西2南14)

問帯広図書館友の会(☎22・4700)

帯広工業高校

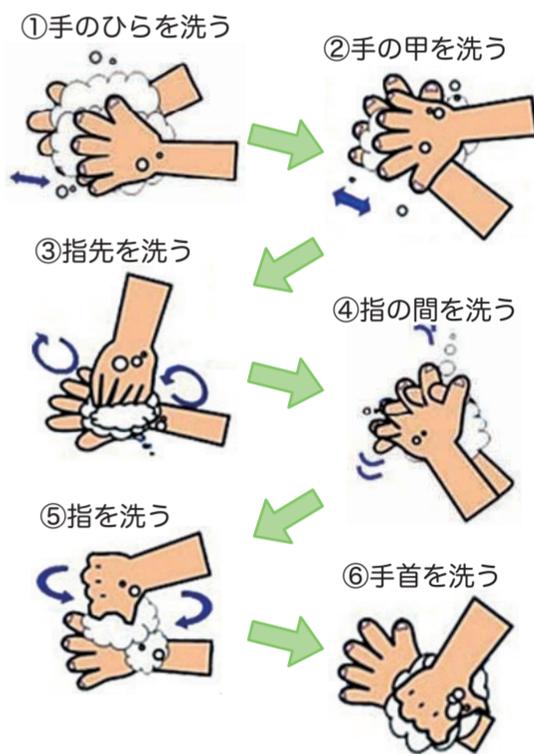
学校説明会・見学会

工業高校での学習内容を理解してもらうため、進路状況の説明や実習見学を行います。

対十勝管内の中学2・3年生の保護者、中学校の教員

日8月21日(月)、22日(火)、いずれも12時30分〜15時10分

基本の手洗い



安心安全メモ

▷問 健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721)

気をつけよう食中毒!

食中毒は飲食店だけでなく、家庭でも発生します。主な症状は下痢、腹痛、おう吐ですが、発熱、けん怠感など風邪のような症状の時もあり注意が必要です。予防のために、食中毒を防ぐ「三つのポイント」を確認しましょう。

※味や見た目に変化がなくても、菌が繁殖した食品を食べると数時間〜数日後に症状が現れます。小さな子どもは症状が重くなる危険性があるので、十分に注意しましょう。

『菌をつけない』の基本は手洗い

加熱前の肉・魚・卵、洗浄前の野菜に触れた後は、その都度流水で手を洗う。

『菌を増やさない』

食品は冷蔵で保存。ただし、冷蔵庫の中でも菌はゆっくり増えるので、調理後は食べ切るのが基本。

『菌をやっつける』

食品は中心部までしっかり加熱をする。

地域防災に関する講習会

場・申・問8月18日(金)17時までに、電話で帯広工業高校(清流西2、☎48・5650)へ。

森山知洋氏(日本気象予報士会北海道支部長/北海道防災教育アドバイザー)を招いて講習会を開催します。当日会場へ直接お越し

日9月1日(金)、15時30分〜17時

場ホテル日航ノースランド帯広(西2南13)

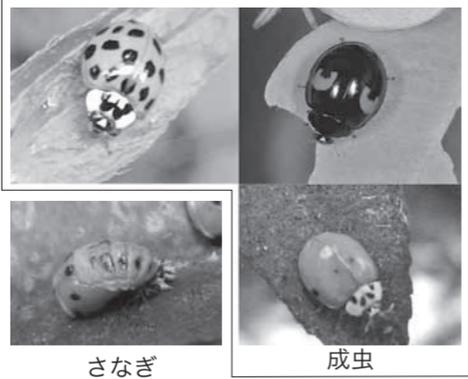
問北海道郵便局長協会(☎011・2331・3381)

子育てセミナー「赤ちゃんの歯が生え始めてきたら」

北海道医療大学歯学部教員が乳

ふるさと見聞録

写真・文/百年記念館 伊藤 彩子



さなぎ

成虫

ナミテントウ～模様は違っても同じ種類～

赤い甲羅に七つの黒い斑点が特徴のナナホシテントウをはじめとして、知名度が高い昆虫「テントウムシ」。愛らしい姿から、「幸運の虫」とされ、世界中で愛される存在です。幼虫、成虫ともに、植物に寄生する害虫のアブラムシやカイガラムシを好んで食べることから、家庭菜園をする人にとっては有益な昆虫でもあります。

テントウムシ科の仲間のうち、よく見られるもの一つに「ナミテントウ」があります。甲羅にさまざまな模様があるのが特徴です。黒地に赤の斑点が二つまたは四つ、斑点が欠けたもの、橙地に黒い19個の斑点、無紋のものなど、見た目には、別の種類だと思ってしまうほど模様が異なります。模様の現れ方は遺伝子に関係していて、雄と雌の掛け合わせによって決まります。植物につくアブラムシを食べているナミテントウを見つけたら、きつと近くの葉の上にナミテントウのさなぎがいるので探してみてください。模様を想像しながら羽化するところを観察してみるのも面白いですよ。

幼児の口内ケア方法を紹介します。対子育て世帯、子どもと関わる仕事をしている人(子ども同伴可) 日9月9日(土)、13時～14時30分 場道新ホール帯広(西4南9) 定先着20人 申・問9月4日(月)までに、北海道医療大学地域連携課(☎0133・23・1129)へ。

ひとり親家庭の無料法律相談会
離婚、親権、消費者金融などの相談に弁護士が応じます。 対十勝管内在住のひとり親家庭の父母 日8月25日(金)、13時～15時の間で1人30分 場グリーンプラザ(公園東町3) 定先着4人 申・問8月18日(金)までに、電話で母子家庭等就業・自立支援センター(☎20・7751)へ。

男女平等参画無料法律相談会
配偶者や恋人の暴力、職場のセクハラやストーカーなどに関する相談に弁護士が応じます。 日9月15日(金)、13時30分～16時30分の間で1人30分 場市民文化ホール(西5南11) 定先着6人 申・問8月15日(火)～9月15日(金)までに、電話で北海道女性協会(☎011・251・6349)へ。

平成30年4月以降採用 第2回北海道警察官採用試験
北海道警察では警察官採用試験を行います。必要書類など詳細は問い合わせください。 対昭和60年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた人 日9月17日(日) 申・問8月28日(月)までに、帯広警察署(西1北1、☎25・0110)へ。

第14回十勝地区障がい者水泳大会兼第12回帯広市文化スポーツ振興財団HCスィムフェスタ
障害のある人を対象とした水泳大会を開催します。 対身体障害者手帳・療育手帳を所持している人、軽度の障害で手帳を申請していない人 日10月8日(日)、9時～13時 定先着80人 費1000円 場・申・問8月1日(火)～31日(木)までに、申込先ホームページ(<http://jobihiro-foundation.jp/>)または直接帯広の森市民プール(南町南7線56、帯広の森運動公園内、☎47・3630)へ。

おびひろ・街の建物を描き残す展 作品募集
11月30日～12月5日に行う展示会に向けて、帯広の建物や公園、

学校などを描いた作品を募集します。出品は1人1点。規格など詳細は問い合わせください。 対十勝管内在住の人 申11月6日(月)(必着)までに、直接受川(大通南9)へ。 問まちづくり元氣おびひろ(☎26・0116)へ。

無料手話講習会
手話が学べる講習会に参加しませんか。初心者でも参加可能です。 日毎月第2、第4火曜日(不定期)、18時30分～20時 場グリーンプラザ(公園東町3) 申・問平日の10時～16時までに、帯広鈴蘭ライオンズクラブ事務局(☎25・9273)へ。

北海道女性の活躍支援センターを活用してください
結婚、子育て、介護など女性のライフステージや就業、起業などの悩みや相談に、経験豊かな女性の支援員が応じます。詳細はホームページをご覧ください。 相談時間▽月・火・木・金曜日、10時～16時▽水、土曜日、10時～13時 問北海道女性の活躍支援センター(札幌市中央区北2西7、☎011・204・5711、✉kitanojyousei@siriusocn.ne.jp)

8月1日より老齢年金の受給に必要な期間が変わります
老齢年金の受給に必要な資格期間が、25年以上から10年以上に短縮されます。対象となる人には日本年金機構から黄色の封筒で年金請求書を郵送しています。請求手続きや相談は予約の上、年金事務所にお越しください。 問帯広年金事務所(西1南1、☎65・5002)

★ 図書館の  オススメ ★

今月は、図書館をもっと便利に利用できる「検索サービス」を紹介します。

▷問 図書館(西2南14、☎22・4700)

約50万点からすぐに探せる

図書館に所蔵する約50万点の本などから、借りたいものを探すのに便利なのが「検索サービス」。館内の専用端末はもちろん、自宅からインターネットで手軽に探すことができます。「題名が思い出せない…」そんな時はキーワード1つで関連するものを抽出できます。このほか、貸し出し期間の延長や予約サービスもあるので、利用してみたいかがでしょう。



帯広市図書館 簡単検索 **検索**

 **ここから**  **元気アップ** 

暮らしの中で、からだが無理なくより元気になる話題を紹介します。

▷問 高齢者福祉課(市庁舎2階、☎65・4145)

楽しく始めよう「認知症予防」

団塊の世代が75歳以上となる平成37年には、65歳以上の人全人口の3割となり、その約5人に1人が認知症になるともいわれています。

認知症予防には、趣味の活動や適度な運動をすること、魚・野菜・果物をバランスよく摂ることが重要です。また、家族や友人と楽しく過ごしたり、地域の集まりに参加するなど、積極的にコミュニケーションをとることで、脳の活性化につながります。

昨年12月にオープンした高齢者いきいきふれあい館「まちなか」(西2南7、帯広信金第3ビル)では、脳や体を使った高齢者向けの運動や、さまざまな趣味の活動が行われていて、誰でも自由に参加できます。また、健康志向にこだわった飲み物やランチが味わえるカフェがあり、語らいや休憩に利用することができます。このカフェは子どもから高齢者まで、年齢を問わず利用できます。

たくさんの人と交流できる「まちなか」で、楽しく認知症予防を始めてみませんか。



「まちなか」で運動しませんか

情報 ピックアップ



第70回 おびひろ平原まつり

お問い合わせ 帯広のまつり推進委員会 (西2南12、エスタ東館2階、☎22・8600)、観光課 (市庁舎7階、☎65・4169)



十勝最大の夏祭り



70周年記念イベント

▼8月13日(プレオープン)

70回目を迎える「おびひろ平原まつり」。恒例のおびひろ盆おどりや、平原・太鼓まつりなど、夏を盛り上げる行事が目白押しです。
日時 8月13日(日)、11時～17時、14日(月)・15日(火)、11時～22時、16日(水)、11時～17時(盆おどりが雨天順延の場合は22時まで)
場所 西2南7～11丁目、広小路、夢の北広場(西2南11)

▼8月14日(開会式)
70周年にちなんで、1歳から70歳までの一般市民と著名人が、人ぞつ合計70人集結。会場を盛り上げます。

日時	8月13日(日)	8月14日(月)	8月15日(火)	8月16日(水)
	11 12 13 14 15 16	11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21	11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21	11 12 13 14 15 16
7丁目		7丁目イベント チャリティーパザールなど	7丁目イベント ビンゴ大会など	7丁目イベント ビンゴ大会など
8丁目				70周年記念 まつりんピック 他
9丁目				
10丁目				ミニ縁日
11丁目		ふれあい縁日	ふれあい縁日	ふれあい縁日
広小路		チャリティー パーティー in 広小路 広小路ビアガーデン	音楽の 祭典 広小路ビアガーデン	十勝小唄 広小路 ビアガーデン (21時までの予定)
夢の北広場	平原まつり プレオープン イベント	サマー フェスティバル2017	サマー フェスティバル2017	サマー フェスティバル 2017

8月15日の盆おどりが雨天順延となった場合は、16日に開催します。このほか、「大道芸フェスティバル」や街区イベントなど、盛りだくさん。
※8月14日～16日は会場および周辺で交通規制があります。
※イベントスケジュールは変更になる場合があります。

おびひろ平原まつり 検索

オビヒロカメラレポ obihiro camera report

重さ400キロに挑戦！牧草ロール転がし



初夏の心地よい日曜日、第37回八千代牧場まつりが行われました。会場には家族連れを中心に約1万2000人が訪れ、大自然の中で、さまざまなイベントを楽しみました。

毎年長蛇の列ができる牛肉の網焼き無料配布には、開始の1時間以上前から人が並び、大盛況でした。その他、地場農畜産物を使った飲食ブース、羊やミニブタなどの小動物とのふれあいコーナー、重さ400キロもある牧草ロール転がし、ばんえい十勝のキング号が引く馬車など、来場者は広大な牧場ならではのイベントを、思い思いに満喫しました。(6月18日、八千代牧場)



500人以上が並んだ牛肉の網焼き無料配布

広報紙掲載内容訂正のお知らせ 広報おびひろ平成29年7月号(No.1118) 20頁「オビヒロカメラレポ(新総合体育館の活用法をみんなで考える)」の1行目に表記誤りがありました。次のとおり訂正します。 誤)平成30年3月 正)平成32年3月

市政のお知らせを放送しています

◆テレビ 市役所だより(OCTV 11ch) 毎日4回放送していて、市ホームページからもご覧になれます。

◆ラジオ 毎週月・水・金曜日 おびひろタウンインフォメーション(FM-JAGA77.8MHz) 9:15～9:20 おびひろ広報メモ(FM-WING76.1MHz) 9:30～9:35

広報おびひろの感想を聞かせてください

最後まで読んでいただきありがとうございます。よりよい広報紙にするために「こうした方が読みやすい」など皆さんの感想をお聞かせください。問 広報広聴課(市庁舎3階、☎65・4109、F23・0156、✉report@city.obihiro.hokkaido.jp)

議場がコンサート会場に



帯広市議会で初の議場コンサートが行われ、傍聴席では多くの皆さんが、弦楽四重奏の美しい音色に聞き入りました。コンサートは、創立30周年を迎えた帯広交響楽団の「活動を広く知ってもらいたい」との思いと、「市民に開かれた議会」を目指す市議会の思いが一致して実現。なじみ深いクラシック2曲が演奏されました。議場が華やかなコンサートホールのようになり、優雅な雰囲気に包まれました。(6月8日、帯広市議会議場)

オビヒロホコテン2017



晴天の下、12年目を迎えるオビヒロホコテンがスタートし、初日はオープニングパレードや参加型のダンスイベントなどで盛り上がりしました。

今年のテーマは「WALK HAPPY OBIHIRO」。9月10日まで、8月13日を除く毎週日曜日、歩くだけで楽しめるさまざまなイベントを予定しています。日曜日にはぜひ、まちなかを歩いてみませんか。(6月18日、ホコテン会場)